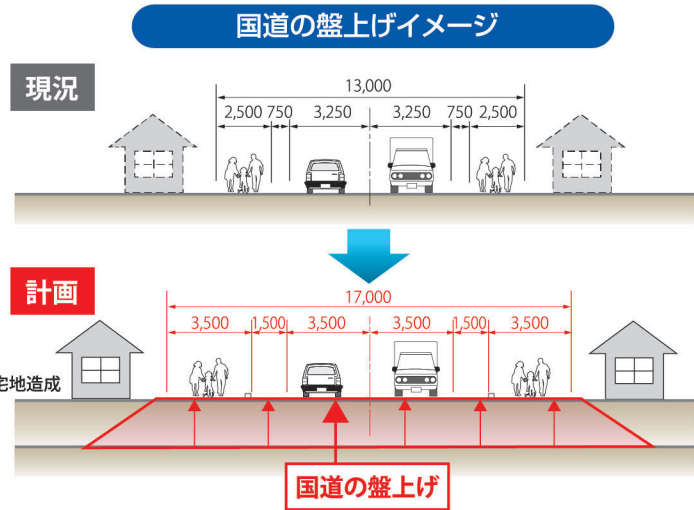


# 沿道のまちづくりと一体となった道づくり

## 岩手45号復興

岩手45号復興は、陸前高田市～宮古市における国道45号現道改良事業です。東日本大震災で津波により壊滅的な被害を受けた箇所において、沿道のまちづくり計画と一体的に現道45号の再配置や盤上げ等の事業を行い、被災地の早期復興を図るものとして、平成25年2月に事業化されました。

平成28年度は、調査・設計、用地買収、改良工事等を促進します。



### 代表箇所



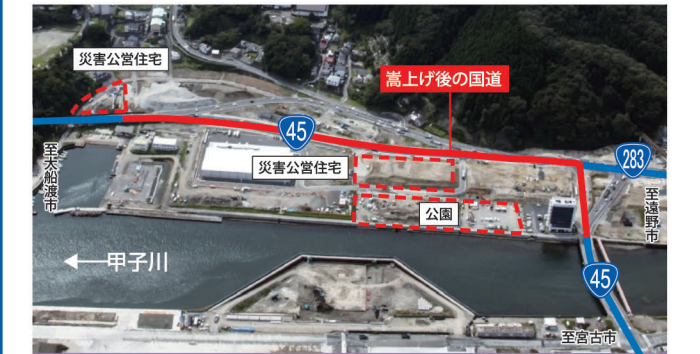
## 田老地区

宮古市が進めている土地区画整理事業と一体となって、国道45号の嵩上げ工事(別線嵩上げ)を平成26年5月から進め、平成27年3月15日から切替えを実施しました。



## 嬉石松原地区

釜石市が進めている土地区画整理事業と一体となって、国道45号の嵩上げ工事(現位置嵩上げ)を平成26年5月から進め、平成28年3月4日に嵩上げが完了しました。



## 電線共同溝

岩手45号復興区間では、電線共同溝整備事業を合わせて行うこととしています。この事業により、地震や台風による電柱の倒壊をなくし、安全性を向上させることができるとともに、良好な景観を形成することができます。

